

WIND OF KOBE!

第751号

# 神戸運輸監理部情報

令和2年11月1日

国土交通省 神戸運輸監理部



## 今月の監理部情報・目次

- ◆ 第64回 船員労働安全衛生月間を終えて・・・・・・・・・・ 2
- ◆ 海の駅をPR!～関西フローティングポートショー2020～・・・ 4
- ◆ C to Sea プロジェクトご当地アンバサダーKRD8が“海や船の魅力”  
を体感 ～私の初めての運転が船でした～・・・・・・・・・・ 6
- ◆ 姫路市立神南中学校でバリアフリー教室を開催しました・・・・ 8
- ◆ 主要業務指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- ◆ 船員職業紹介状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- ◆ 管内新造船手持ち工事量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- ◆ 倉庫業の新規登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ◆ 倉庫業の変更登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ◆ 11月の行事予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- ◆ 10月の記者発表状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

## フォトミュージアム

秋空の下、旧ハットサム住宅  
@相楽園

サブタイトル「WIND  
OF KOBE!」は、湧き起  
こる風の清新さをイメー  
ジしています

神戸運輸監理部 総務課編集



## ◆第64回 船員労働安全衛生月間を終えて

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策により、例年8月下旬に但馬地区の漁船50隻余りを一斉に訪船指導する大きな月間行事が中止となりました。感染者が拡大している神戸地区から感染者ゼロの但馬地区に行くのは、9月から始まる漁期の目前でもあり、最悪の事態を避けるため、現地関係者と相談のうえ中止としました。訪船指導に代え自主点検を実施することとし、各漁協の月間活動委員の方々に漁船への安全指導をお願いしました。



9月1日の月間開始式も感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスの確保が必要となり、極力机を排除し椅子のみの配置として、ぎりぎりの50名の参加で何とか開催することが出来ました。

引き続き行われた特別講演では、神戸マリナーズ厚生会病院から感染管理師長の講師を招いて、関心の高い「新型コロナウイルス感染症感染対策」について講演をいただき、32名の参加がありました。

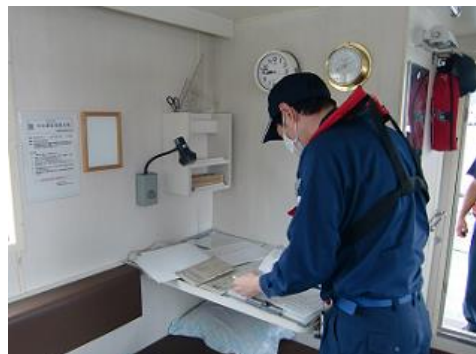
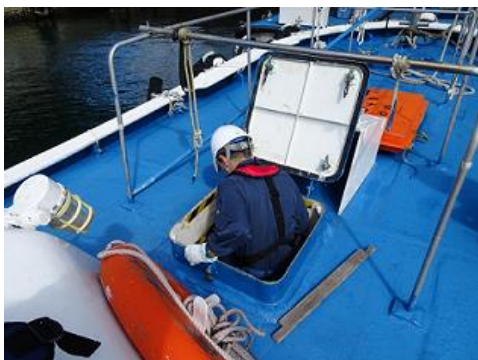


無料健康相談所の開設については、病院側とも細心の注意を払いながら3箇所で行いましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあるのか受診者は例年よりかなり少ない結果となりました。

洲本港における海中転落者の救助訓練は、大阪湾水先艇株式会社的主催により実施され、見学者を含め総勢49名の参加がありました。海中転落後の被災状況については、シナリオは無く落水者の判断にゆだねられており、落水後は予測出来ない事態が想定されるため、救助側のとっさの判断力が試される訓練となりました。



訪船指導は、スタッフの健康状態を良好に維持しながら実施しましたが、台風の影響もあり、昨年よりも若干少ない57隻の訪船となりました。



なお、但馬地区における自主点検についても、各漁協の月間活動委員が漁船安全指導班として指導をしていただいていますので、訪船指導と位置づけ自主点検リストを回収した漁船50隻を加えると、97隻の訪船指導実績となりました。

また、衛生指導として、旅客船3隻を対象に飲用水の水質検査を実施しましたが、3隻とも飲用水水質検査の基準に適合していました。

今年度は、全ての行事がコロナウイルス感染拡大防止対策を講じながらの実施となりましたので、昨年度より実績は少なくなりましたが、関係者の皆様のご協力によりなんとか無事に終えることが出来ました。

(海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課)

## ◆海の駅をPR！ ～関西フローティングボートショー2020～

新西宮ヨットハーバーにて、10月16日（金）～18日（日）の3日間、「関西フローティングボートショー2020」が開催されました。

今回のボートショーでは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上での開催となりました。入場門をくぐると、来場者はまず検温をして、その証明として紙のリストバンドを身につけて、会場に入ることになります。このように、イベントとしては逆風の中での開催でしたが、3日間合計で来場者は4,320人となり、昨年度に比べても大幅に減少することはなく、90%の来場者数となりました。



2日目は冷たい雨が降る中での開催となりましたが、初日と3日目は、天候に恵まれ、来場者の多くの笑顔を見ることができました。

コロナ禍でマリニイベントが軒並み中止となるなか、今回のボートショーは全国初の開催となりました。コロナ禍で、「密」にならない海へ目を向ける方も多く、ボート免許の取得者数も増加傾向で、ボートの販売も1～2年待ちとなるなど売上も好調となっています。



海上展示会場である桟橋には、出展社の様々な艇が所狭しと並んでおり、多くの来場者が集まっていました。当課は、海の駅ネットワーク関西連絡会事務局という立場で、近畿運輸局船舶産業課職員とともに「海の駅ネットワーク」としてブース出展しました。「海の駅ネットワーク」の他にも、第五管区海上保安本部や（一財）日本船舶職員養成協会近畿などもブース出展し会場は賑やかで、出展社の方、来場者を問わず、皆さんマスクを着用していても笑顔がこぼれているのがよく分かりました。



「海の駅ネットワーク」ブースでは、全国に点在する「海の駅」を中心に、舟艇利用やマリレジャー振興の広報活動を積極的に展開しました。リニューアルした関西版海の駅のリーフレットや関連資料を入れた海の駅PRセット300部は、ほとんど配布することができました。





また、ブースに展示していた、関西の海の駅写真を使用した缶バッジにも興味をもってくださいる方も多くいて、各海の駅の缶バッジを笑顔で手にする来場者をみると、用意したこちらも嬉しくなりました。

ブースで来場者と話をしていると、海の駅をいくつも巡って船旅を楽しんでいる方がいる一方で、海の駅存在を知らない方もいました。この3日間のイベントを通じて、「海の駅」を少しでも多くの方に知っていただくことができたと思います。

「海の駅」は日本全国にあり、地域ごとに海の駅の特徴も異なるので、皆様もお近くの海の駅を訪ねてみてはいかがでしょうか。きっと素敵な1日が過ごせると思います。



(海事振興部 船舶産業課)

◆C to Sea プロジェクトご当地アンバサダーKRD8 が“海や船の魅力”を体感  
～私の初めての運転が船でした～

国土交通省では、多くの人に海や船の楽しさを知ってもらう「C to Sea プロジェクト」(※)を展開しています。神戸運輸監理部は昨年、ご当地アンバサダーとして就任いただきましたKRD8メンバーのうち4人に、10月16日、新西宮ヨットハーバー（西宮市）で開催されました「関西フローティングボートショー2020」において、小型船舶の操縦体験や豪華クルーザーに試乗し、海や船の楽しさを体感していただきました。

「C to Sea プロジェクト」とは、「海に行く」「船に乗る」「海を知る」につながる、様々な新しいアクションを起こすことで、子どもや若者をはじめとする多くの人にとって、海や船がさらに「楽しく身近な存在」になるような世の中を目指すプロジェクトで、「C」は、「Children」(こども)や「Customer」(消費者)、「Citizen」(国民)、「Culture」(文化)など、海との接点を拡大する取組。

ボートショーは4月にも開催される予定でしたが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。今回の秋のボートショーでは来場者・スタッフのマスク着用や検温、兵庫県新型コロナ追跡システムの登録など、感染予防対策をしっかり講じた上での開催で、来場者は安心して楽しむことができました。

最初に主催者の（一社）日本マリン事業協会関西支部の亀田支部長様より、桟橋に並ぶプレジャーボートを見ながら内装等についてご説明いただきました。メンバーは、船内の豪華さや船体価格にとっても驚かれていました。



メンバーのテンションが上がってきたところで、（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会近畿事務所（海レ）様及び（一財）日本船舶職員養成協会近畿（J E I S 近畿）様のご協力により、特別の許可を得て教習艇の操縦を船長指導の下、メンバーに体験してもらいました。最初は緊張しながら舵を取っていましたが、あっという間に慣れ、徐々にスピードを上げて爽快気分を味わいました。



（宮脇 愛さん）



（宮脇 舞依さん）



（桃華 りささん）



（天野 凜さん）

「マリオカート以外に運転したことがありません」と言っていた天野凜さんは、ピースができるほど余裕ができ、下船時には「楽しかった！」と感想を述べました。

操縦体験で興奮が収まらない中、次はリッチな気分を味わってもらおうと、トヨタ自動車（株）様のご協力により、クルーザーに試乗させていただきました。滅多に体験できない豪華クルージングの様子を自撮りされていました。



クルージングが終わった後、陸上側のブースにおいて、監理部スタッフから海の駅の説明や第五管区海上保安本部スタッフから海上保安官の仕事の話に熱心に耳を傾けていました。

最後に皆さんへ感想をお聞きしたところ、「初めての運転が船でした。とても楽しかったです。」「楽しすぎて、ついついスピードを出してしまいました。」「今度はKRD8みんなでクルージングしたい。」と、海や船の楽しさにとても満足されていました。



当日は、KRD8の来場や「C to Sea プロジェクト」を会場アナウンスしてくださり、関係者の皆様のご協力により撮影ができましたことを御礼申し上げます。

小型船舶操縦免許を持っていなくても体験クルーズを楽しむことができ、免許を持っているけどボートを所有していない場合はボートレンタルを実施しているマリーナもございますので、ぜひマリンレジャーを楽しんでみてください。

最後に C to Sea ご当地アンバサダーとしてKRD8メンバーが海や船の楽しさを体感し様子を近々 Y o u T u b e 神戸運輸監理部チャンネルで配信します。お楽しみに！



←神戸運輸監理部チャンネル QR コード

（総務企画部 広報対策官）



## ◆姫路市立神南中学校でバリアフリー教室を開催しました

神戸運輸監理部交通環境室では、高齢者や障がい者の疑似体験や介助体験を通じて、バリアフリーへの理解を深めるとともに、誰もが「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」を推進するため、兵庫県内各地で「バリアフリー教室」を開催しています。

今回は、姫路市立神南中学校において、10月5日にバリアフリーについての事前学習、10月19日に体験型バリアフリー教室を行いました。

事前学習では、バリアフリー教室当日に向けて「心のバリアフリーとは何か?」「どのようなところにバリアがあるのか?」という部分を中心に学習しました。ひとりひとりが真剣なまなざしで授業を聞いていたことが印象に残っています。



事前学習の様子

バリアフリー教室当日は車いす体験、ノンステップバスの乗降体験や視覚障がい・介助体験など行いました。

車いす体験では、監理部のスタッフが操作方法や声かけの重要性を説明した後、生徒が2人1組となり、実際に車いすに乗って、自走体験と介助体験を行いました。少しの段差でも自力で越える難しさを体験した後、ペアの介助を受けて大きな段差を越えていく経験をしました。車いすに乗っている方々が日常生活を送る上での介助の必要性をしっかりと理解することができたと思います。



車いす体験の様子

バス乗降体験では、神姫バス株式会社のスタッフが講師となり、ニーリング（乗降時に車高を下げる装置）や車いす用スロープの架設の説明をした後、車いす利用者を介助しながら乗車させて、車内で固定するまでの一連の流れを実演するとともに、生徒にも乗降と介助をそれぞれ体験してもらいました。併せて、バス車内のさまざまな設備がどんな人にも利用しやすいように配慮されていることの説明を行いました。監理部のスタッフからは、バスが環境にやさしい乗り物であることを説明し、弱視体験では、ロービジョン眼鏡を着用し、色使いによる見やすさ、見づらさを体感してもらいました。





**バス乗降体験・弱視体験の様子**

視覚障がい・介助体験では、社会福祉法人 姫路市社会福祉協議会のスタッフが講師となり、アイマスクと白杖を用いて、点字ブロックの有無による歩行しやすさの違いを体験することで、点字ブロックの有用性を実感してもらいました。階段を昇降する体験では、思っていたよりも怖いという声が多く聞こえ、介助時の声掛けの重要性を学べたと思います。



**視覚障がい・介助体験の様子**

最後に、神姫バス株式会社と社会福祉法人 姫路市社会福祉協議会から講評を頂き、生徒からは「実際に街に出たときには積極的に介助していきたい」などの感想が聞かれました。本教室で、障がい者・高齢者の気持ちを理解するとともに適切な介助方法を学ぶことで、手助けしようという気持ちを持ってもらうことができたように思います。今後も、様々な取り組みにより「心のバリアフリー」の推進を図っていきます。

(企画推進本部 交通環境室)

◆ 主要業務指標

( 令和 2 年 1 0 月 )

|                                     |                           | 実 績        | 前年同月比  |
|-------------------------------------|---------------------------|------------|--------|
| 1. 管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量<br>(令和2年8月分)  | 九 州                       | 20,881人    | 31.3%  |
|                                     | 方 面                       | 25,184台    | 74.6%  |
|                                     | 淡路四国                      | 78,731人    | 61.5%  |
|                                     | 方 面                       | 18,016台    | 66.0%  |
| 2. 神戸港起点遊覧船乗船者数<br>(令和2年8月分)        | 総 数                       | 11,257人    | 25.3%  |
|                                     | 内：レストランシップ <sup>°</sup>   | 5,253人     | 23.0%  |
| 3. 神戸港内貿貨物量【速報値】<br>(令和2年5月分)       | 純 内 貿 貨 物 量<br>(フェリー貨物除く) | 404千ト      | 69.1%  |
|                                     | 中 継 貨 物 量                 | 394千ト      | 77.4%  |
| 4. 神戸港コンテナ船入港隻 (令和2年5月分)            |                           | 318隻       | 97.5%  |
| 5. 神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】<br>(令和2年5月分) | 総 量                       | 158,921TEU | 86.8%  |
|                                     | 内：トランシップ <sup>°</sup> 貨物  | 532TEU     | 134.7% |
| 6. 神戸港港湾労働者数【速報値】<br>(令和2年9月末現在)    | 総 数                       | 5,531人     | 100.8% |
|                                     | 内：船 内                     | 1,190人     | 101.4% |
|                                     | 内：沿 岸                     | 3,517人     | 101.5% |
| 7. 神戸市内倉庫貨物入庫量<br>(令和2年8月分)         | 普 通 倉 庫                   | 452千ト      | 106.3% |
|                                     | 冷 蔵 倉 庫                   | 83千ト       | 92.5%  |
| 8. 神戸市内倉庫貨物保管残高<br>(令和2年8月分)        | 普 通 倉 庫                   | 973千ト      | 103.7% |
|                                     | 冷 蔵 倉 庫                   | 176千ト      | 98.6%  |

(注) ① 3. の中継貨物量は、神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したものの及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである。

② 5. のトランシップ貨物は、外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである。

③ 3. 4. 5. の資料出所は、神戸市港湾局であり、6. の資料出所は、神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である。

④ 7. 8. の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

(総務企画部企画課、海事振興部旅客課、貨物・港運課)



◆ 船員職業紹介状況（令和２年８月）

最近３か月間の船員職業紹介実績表

（単位：人）

| 区 分                | 月 別         | 令和２年 | 令和２年 | 令和２年 |
|--------------------|-------------|------|------|------|
|                    |             | ７月   | ８月   | ９月   |
| 合 計                | 求 人 数       | １４   | ３１   | １０   |
|                    | 求 職 数       | １６   | １４   | １２   |
|                    | 求 職 者 成 立 数 | ３    | ５    | １    |
| 外 航 船              | 求 人 数       | ０    | ０    | ０    |
|                    | 求 職 数       | ０    | ０    | ０    |
|                    | 求 職 者 成 立 数 | ０    | ０    | ０    |
| 内 航 船<br>（旅客船を含む）  | 求 人 数       | １２   | ３１   | １０   |
|                    | 求 職 数       | １５   | １１   | １２   |
|                    | 求 職 者 成 立 数 | ３    | ５    | １    |
| その他船舶<br>（曳船・作業船等） | 求 人 数       | ２    | ０    | ０    |
|                    | 求 職 数       | １    | ３    | ０    |
|                    | 求 職 者 成 立 数 | ０    | ０    | ０    |
| 漁 船                | 求 人 数       | ０    | ０    | ０    |
|                    | 求 職 数       | ０    | ０    | ０    |
|                    | 求 職 者 成 立 数 | ０    | ０    | ０    |
| 有効求人倍率（倍）          |             | １．４５ | １．４０ | １．２２ |

最近３か月間の船員の失業給付金支給実績

| 区 分 | 月 別           | 令和２年     | 令和２年     | 令和２年     |
|-----|---------------|----------|----------|----------|
|     |               | 7 月      | 8 月      | 9 月      |
|     | 失業給付金受給者実数（人） | 4        | 9        | 7        |
|     | 失業給付金支給額（千円）  | 1, 6 4 2 | 2, 6 2 8 | 1, 2 5 2 |

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

（海事振興部 船員労政課）

◆ 管内新造船手持ち工事量

令和２年９月末現在

| 区 分      |     | 隻 数    | 総トン数   | 載貨重量トン数 |
|----------|-----|--------|--------|---------|
| 国内船      | 工事中 | 1      | 8,000  | 2,000   |
|          | 未起工 | 0      | 0      | 0       |
| 輸出船      | 工事中 | 0      | 0      | 0       |
|          | 未起工 | 0      | 0      | 0       |
| 工 事 中 計  |     | 1      | 8,000  | 2,000   |
| 未 起 工 計  |     | 0      | 0      | 0       |
| 手持ち工事量合計 |     | 1      | 8,000  | 2,000   |
| 前年同月比    |     | 100.0% | 100.0% | 100.0%  |

(注) ①総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上の一般商船（旅客船を除く）で、建造着手予定届が提出された船舶もしくは臨時船舶建造調整法に基づく建造許可を受けた船舶を対象とする。

②[内訳] その他（液化水素運搬船） 1隻

（海事振興部 船舶産業課）

◆ 倉庫業の新規登録（令和2年9月）

【事業者名】東洋資源株式会社

|       |                  |                                     |       |               |  |
|-------|------------------|-------------------------------------|-------|---------------|--|
| 所在地   | 兵庫県丹波市氷上町成松4番地の1 |                                     | 代表者   | 代表取締役 植野 篤司   |  |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称            | 東洋資源株式会社 第4倉庫                       |       |               |  |
|       | 類 別              | 一類倉庫                                | 位 置   | 丹波市氷上町西中374番4 |  |
|       | 構 造              | 鉄骨造、ガルバリウム鋼板張、ガルバリウム鋼板葺、平屋建（準耐火建築物） |       |               |  |
|       | 面 積              | 910m <sup>2</sup>                   | 登録年月日 | 令和2年9月10日     |  |

◆ 倉庫業の変更登録（新設）（令和2年9月）

【事業者名】株式会社ビューティガレージ

|       |                     |                                               |       |               |  |
|-------|---------------------|-----------------------------------------------|-------|---------------|--|
| 所在地   | 東京都世田谷区桜新町一丁目34番25号 |                                               | 代表者   | 代表取締役 野村 秀輝   |  |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称               | ESR尼崎DC                                       |       |               |  |
|       | 類 別                 | 一類倉庫                                          | 位 置   | 尼崎市末広町一丁目5番1号 |  |
|       | 構 造                 | 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、ALC張、ガルバリウム鋼板ダブル折板葺、6階建（耐火建築物） |       |               |  |
|       | 面 積                 | 6,285㎡                                        | 登録年月日 | 令和2年9月1日      |  |

【事業者名】広畑運輸株式会社

|       |                   |                                  |       |                          |  |
|-------|-------------------|----------------------------------|-------|--------------------------|--|
| 所在地   | 兵庫県姫路市飾磨区細江1305番地 |                                  | 代表者   | 代表取締役 山田 守男              |  |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称             | 広畑運輸 2号倉庫                        |       |                          |  |
|       | 類 別               | 一類倉庫                             | 位 置   | 姫路市飾磨区細江字浜万歳1290番、1290番1 |  |
|       | 構 造               | 鉄骨造、角波鉄板張、サンドイッチパネル葺、平屋建（準耐火建築物） |       |                          |  |
|       | 面 積               | 1,106㎡                           | 登録年月日 | 令和2年9月7日                 |  |

【事業者名】株式会社三鷹倉庫

|       |                   |                                 |       |                 |  |
|-------|-------------------|---------------------------------|-------|-----------------|--|
| 所在地   | 大阪府大阪市生野区巽西1-9-26 |                                 | 代表者   | 代表取締役社長 関 武士    |  |
| 倉庫の概要 | 倉庫の名称             | 株式会社三鷹倉庫 東条センター                 |       |                 |  |
|       | 類 別               | 一類倉庫                            | 位 置   | 加東市南山6丁目9番1、9番2 |  |
|       | 構 造               | 鉄骨造、ALC版張、ガルバリウム鋼板葺、平屋建（準耐火建築物） |       |                 |  |
|       | 面 積               | 9,524㎡                          | 登録年月日 | 令和2年9月11日       |  |



◆ 11月の行事予定

| 日 程                          | 行 事 / 場 所                                     | 担 当 課                   |
|------------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------|
| 1 日                          | バリアフリー教室<br>／ しあわせの村                          | 企画推進本部<br>交通環境室         |
| 5 日(木)                       | 旅客船運航管理者及び乗組員研修会<br>／ 神戸第2地方合同庁舎              | 海上安全環境部<br>運航労務監理官      |
| 日程調整中                        | 船員労働安全衛生月間報告会（神戸地区）<br>／ 神戸第2地方合同庁舎           | 海上安全環境部<br>船員労働環境・海技資格課 |
| 27 日(金)                      | 近畿地方交通審議会神戸船員部会最低賃金部会<br>（旅客）<br>／ 神戸第2地方合同庁舎 | 海事振興部<br>船員労政課          |
| 27 日(金)                      | 近畿地方交通審議会 神戸船員部会<br>／ 神戸第2地方合同庁舎              | 海事振興部<br>船員労政課          |
| 11 月 30 日（月）<br>～12 月 1 日（火） | 運輸安全マネジメントセミナー<br>／ 神戸ポートオアシス                 | 総務企画部<br>安全防災・危機管理調整官   |

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、予定している行事を調整（中止または延期等）する可能性もございます。関係者の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほどお願い申し上げます。

（総務企画部 総務課）

◆ 10月の記者発表状況

| 日程  | 発表事項                                                                   | 担当部課                  |
|-----|------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 8日  | 「お手伝いしましょうか」と声掛けのできる人に！<br>～姫路市内の中学校で7年連続のバリアフリー教室を開催～                 | 企画推進本部<br>交通環境室       |
| 13日 | 旅客船（乗船券）と路線バス（乗車券）をセットにした<br>「企画切符」の社会実験を実施                            | 総務企画部<br>企画課          |
| 20日 | 経営トップのリーダーシップによる安全意識の向上を<br>～運輸安全マネジメントセミナーを開催～                        | 総務企画部<br>安全防災・危機管理調整官 |
| 20日 | 淡路の海の魅力を伝えたい！<br>第1回淡路島地域海事観光推進協議会開催                                   | 海事振興部旅客課<br>総務企画部企画課  |
| 22日 | グリーン経営講習会（全事業対象）を開催します                                                 | 企画推進本部<br>交通環境室       |
| 23日 | 路線バス事業者に対する文書警告について                                                    | 兵庫陸運部<br>監査部門         |
| 29日 | 「公共交通事故被害者支援フォーラム」を開催<br>～近畿運輸局、神戸運輸監理部、沖縄総合事務局の会場を<br>繋いで初めての合同WEB会議～ | 企画推進本部<br>交通環境室       |
| 29日 | 荒天時の走錨による事故ストップ！<br>～旅客船の運航管理体制の充実を図る研修会を開催～                           | 海上安全環境部<br>運航労務監理官    |

（総務企画部 広報対策官）

10月は肌寒い季節になりましたね。  
季節の変わり目、体調管理に気を付けて  
元気に過ごしましょう♪



神戸運輸監理部マスコットキャラクター「こうべえ」